

第10回 「災害文化と地域社会 形成史」研究会 (特推C班)

—榛名山と富士山、火山噴火と地域社会—

◎日時：2021年5月15日(土) 13:30～17:00
ZOOMを利用したオンライン開催

◎報告：

1. 若狭 徹 (明治大学)

「古墳時代の地域経営と集団構造

—群馬県金井東裏遺跡1号男性を媒介として—

2. 大隅清陽 (山梨大学)

「文献からみた古代の富士山噴火とその影響」

◎申し込み：

右のQRコードから参加申し込みフォームにアクセスしていただくか、岡山大学文明動態学研究所・林佳代子 (kahayashi@okayama-u.ac.jp Tel.086-251-7442) までお申し込みください。詳細をご連絡いたします。

事前申込必要

5月12日まで



主催：岡山大学文明動態学研究所・特別推進研究(R1～R5)「地域歴史資料学を機軸とした災害列島における地域存続のための地域歴史文化の創成」(代表 神戸大学教授奥村弘)「C班 災害文化を内包した地域社会形成史領域」